

500E俱楽部

熱血的 W124 愛好家の広場



恐怖の… パワーチェック

過去にも本誌に登場したことのある、シャーシダイナモを利用したパワーチェック。公称381馬力のエンジンは果たしてどれくらいの数値になるであろうか。予想よりかなり厳しい数値が出ることから、誰が付けたか「恐怖のパワーチェック」。いくら「速い」と言ったところで、示す数字は残酷である。昔の自動車雑誌では、自称300馬力が150馬力だったりという例をたくさん見ていたので、正直不安……。

思つたほどの馬力が出ないのは
分かっていたけれど……

ドライブから加速を始め、一気に4速レッドゾーンまで。下がるドライバーの音と記録されるグラフ。「大体カタログデータのア掛けですかね」とその場を取り繕いつつ、「大体カタログデータのア掛けですかね」と助け船を出してくれた。サクラダイノの永田さんからは、「うなよ」と慰めの声。

「はっは、2.5-16の倍。1.3
0×2で260ですね。こんなもん
ですかね」とその場を取り繕いつつ、厳しい顔をしている筆者を見かねて、アンフィーの森岡さんが「うちのコンピューターに付け換えてみ
ら……」と助け船を出してくれた。

さくらダイノの永田さんは、「う
ちのコンピューターに付け換えてみ
ら……」と慰めの声。
「はっは、2.5-16の倍。1.3
0×2で260ですね。こんなもん
ですかね」とその場を取り繕いつ
つ、厳しい顔をしている筆者を見か
ねて、アンフィーの森岡さんが「う
ちのコンピューターに付け換えてみ
ら……」と助け船を出してくれた。
「うなよ」と慰めの声。



アクセルを開いた中速以降の馬力差 262→370.2 馬力に注目。このグラフからはカムに乗ったあたりから一気に加速していくマフラーが読み取れる。



サクラダイノはシャーシダイナモの国内トップクラスのメーカー。今回計測されたデータは、パソコンのモニターに表示されるので、ロム交換前後の比較しやすかった。

ロム交換だけで108馬力アップ^{アッ}を実現したアンフィニチップ^{アッ}



■問い合わせ サクラダイノ TEL:042-370-5558 http://www.sakura-ds.com/



Welcome to 500E CLUB

500E俱楽部

第4回



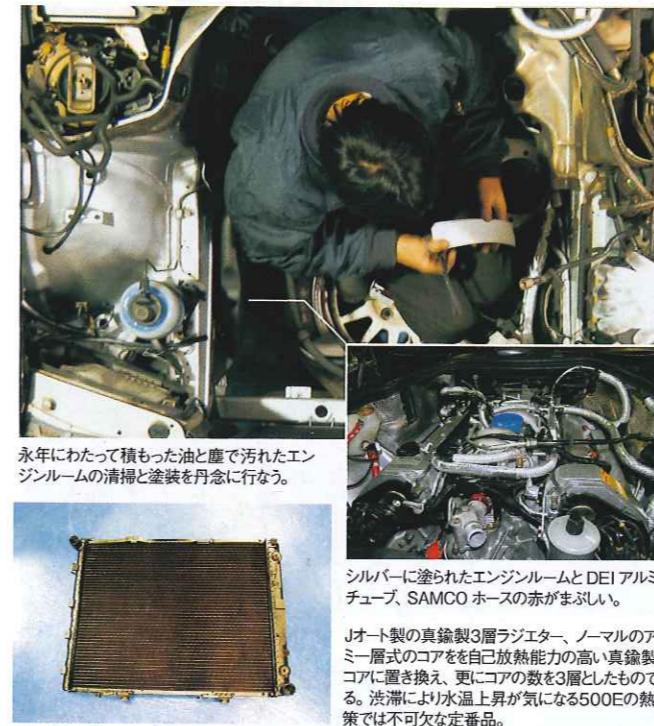
熱血的W 124 愛好家の広場



桜名山を背にヘアライン号近影

今月のメニュー

1. エンジンの熱対策
2. 恐怖のパワーチェック
3. ステアリングフィーリングの改善



永年にわたって積もった油と塵で汚れたエンジンルームの清掃と塗装を丹念に行なう。



シルバーに塗られたエンジンルームとDEIアルミチューブ、SAMCOホースの赤がまぶしい。

Jオート製の真鍮製3層ラジエター、ノーマルのアルミ一層式のコアを自己放熱能力の高い真鍮製のコアに置き換え、更にコアの数を3層としたものである。渋滞により水温上昇が気になる500Eの熱対策では不可欠な定番品。

トーラブルには注意したい
たゞでさえ狭いエンジンルームに
加え、発热量が多いV8、それをさ
らに凌駕する6リッターには、あ
くじめ熱対策をしておかないと、オ
ーバーヒートやケーブル類の劣化を招
いてしまう。そこで今回はエンジン
の熱対策を施すことにした。作業を
お願いしたのはエンジンの載せ替え
を行なったアンフィー。

ダイムラー・クライスラーとなっ
て以降のエンジンハーネスはリサイ
クル素材を使用しているため、熱に
による劣化が進み、被覆がはがれて
ショートするといったトラブルが非
常に多い。たかが配線と言くなけれ
ど突然エンジンの作動が不安定になっ
たり、ECUメインコンピューターの
破損に繋がるというW124共通の
故障に繋がるといふ。

エンジンハーネスの劣化による
トラブルには注意したい

エンジンの熱対策は とても大切なポイント

鬼門なのである。
また、オルタネーターからバッ
テリーへと続くオルタネータPOS
ケーブルは、排気管からの熱を直接
受けやすい場所にあり、我がヘアラ
イン号も被覆が「ぶりかけ」状になっ
ていた。ここにオイルや冷却水など
がかかるとショートを起こし、車両
火災にも繋がるので細心の注意が必
要である。

プロバイホールスも、エンジンから
の熱を受けやすく、弾力のあるゴム
のスケジュールを検討をするべきで
ある。

さて、エンジンをかけてみると、
無事に油圧は上がり、初爆も予定
しているユーハーは、そのあたり
のスケジュールを検討をするべきで
ある。ただし、あらゆる部品が経年
劣化によって寿命を迎えていた。12
年23万kmのヘアライン号のエンジ
ンでは、プロバイホールスも、エンジンから
の熱を受けやすく、弾力のあるゴム
のスケジュールを検討をするべきで
ある。

急いで既存の中古エンジエクター
に交換する。さすがレースメカニッ
ク、加速装置が付いたような手際の
結果、インジエクターが詰まつて
たことが判明した。

そしてエンジンを再始動。アイド
リングは安定しているが、カムがタ



エンジンルーム内の塗装と熱対策を施し、エンジ
ンをフーレーで積み込む。微調整しながら真剣な
面持ちの森岡さん。

ペットを刻む音が小さくなる。
Gのカムシャフトは、リフト、プロ
フィールが変更されているため、既
存のラッシュアジャスターではこのよ
うな音が出る。これはAMGのカム
を組んだエンジンとノーマルを見分け
るポイントの一つである。

さあ、待ちに待った試乗走行であ
る。作業を終えた早朝の工場からラス
ルスルと抜け出す。最初の印象では
スタート時のブブなアクセルワークだ
けでASRが点灯。果たしてその実
力は?

Gのカムシャフトは、リフト、プロ
フィールが変更されているため、既

存のラッシュアジャスターではこのよ
うな音が出る。これはAMGのカム
を組んだエンジンとノーマルを見分け
るポイントの一つである。

ステアリングギアボックス 交換のために茨城へ出発



以前から不満を感じていたステアリングフィール。格安で修理できるなら移動距離なんて気にならない。今回は茨城まで爆走。

昨年からの一連のハンドル回りのリンクと足回りのフルオーバーホー林によつて、新車のような乗り味になつたヘアライン号。良くなつた分、また悪いところも立つてくるのが世の定め。

現状で問題となつているのが、オイル漏れと「ダルダル感」が残るステアリングギアボックスだ。これはメルセデスが「コストをかけて作ってきたとても高価な部品である。悲しいかな『部品交換業』と化したディーラーなど、ASSY交換以外の選択肢がない。となると工具別で部品代だけでも30万円オーバー。

それを技術力と情熱で格安に仕上げてくれるところがある、との情報入手し、さつそく行ってみることにした。場所は、茨城県常陸那珂市「JUST自動車整備」。ATのオーバーホールを始めた技術力では定評のある整備工場で、県内はもとより都内や、遠くは北海道からのユーザーも多い。

現状で問題となつているのが、オイル漏れと「ダルダル感」が残るステアリングギアボックスだ。これはメルセデスが「コストをかけて作ってきたとても高価な部品である。悲しいかな『部品交換業』と化したディーラーなど、ASSY交換以外の選択肢がない。となると工具別で部品代だけでも30万円オーバー。

500E俱楽部 熱血的 W124 愛好家の広場



脱着作業は、アンダーカバーとフロントパイプ、クロスバー等を外して、狭いエンジンルームの下側からミリ単位で工具を動かしてやつてギアボックスを外す。



取り外した後に手際良く分解されるステアリングギアボックス。インプットシャフトを引き抜く……。



組み付け後のオイル漏れの原因となる、要注意部分である。パワステホースのフランジの当たり面をオイルストーンで修正。組み付け時に細心の注意が必要。



逆の順番でテキバキと組み付ける。最大の難関は前面のパワステホースの固定ボルト。傷付けないように慎重に作業を行いましょう。

ステアリングのレスポンスが悪い!

500Eのステアリングギアボックスは、エキゾーストパイプの熱にさらされオイル漏れをしている個体が多い。そこで今回向かったのが茨城にある「ジャスト自動車整備」。高額な部品を交換しなくとも、リーズナブルなオーバーホールを可能としているファクトリーだ。



[W124クラブ]推薦のショップでもある「ジャスト自動車整備」。東京からは約1時間なので、ちょっとしたドライブ気分で足で足を運べる。

思つた通りにクルマの向きを変えてくれるよつになつた
ギアボックスのオーバーホールは、交換する部品のみでいいんだ。オイルを入れても1万円以下。ところが、クリアランスの測定や調整等のノウハウ、技術力が必要なことがら敬遠されがちな部分である。
代表の高村さんによると、「どのW124でも、ステアリング交換でも、スティック後、さつそく試乗をしてみるとこと」。

「いやー楽しい! ジムカーナをやつてた時みたいに、バイク立てて蛇乗のスラロームをしたくなる感じ。メルセデスはBMWと比べてステアリングが därり等と言つて、このフレールが「シャキッ、ズン」と新車のようにカチッとした。遊びが無く、指2本分動かすとタイヤの向きがすっと変わつて姿勢が変わるよくなつた。

fire&silk
**都筑ミニ
オフミーティング**
34台の500Eが集結して
いる様はまさに圧巻!!

E500、500Eオーナーズ俱楽部のfire&silkの都筑ミニオフが1月9日に開催された。ミニオフとはいっても参加台数は延べ34台、高速パーキングの一角をE500、500Eが占拠している様はまさに圧巻、こんなに500っているんだね! オフ会は東京のほか、名古屋地区、阪神地区、九州地区でも行なっています。日時はホームページの掲示板をチェック。
4月下旬開催予定の浜名湖全国オフでは70台以上が全国から集まる!
<http://www.fireandsilk.com>

次号予告!!
名人の腕で叩いてどこまで治るか?
事故に巻き込まれてしまい、自慢のオーバーフェンダーと仕上がったばかりの足回りがグシャリ。そんなヘアライン号の钣金修理レポートや、D.I.Y.メンテ、強力馬力への道など、盛り沢山の内容でお届け。日本全国、500Eの話題&情報を求め出張します!!